県立海洋高等学校【　３学年グランドデザイン　】

第三学年の目標

・生徒の進路目標を明確にさせるとともに、目標の実現に向けた指導の充実を図る。
・社会人として必要なマナーを身につけさせる。
・最上級生としての自覚を持たせ、率先して学校行事や部活動に参加させる。

学校の教育目標

豊かな人間性と人格の完成をめざし、社会の発展に貢献し得る、心身ともに健全な海洋技術者を育成する。

何ができるようになるか
〇各学校で定める目標と育成する資質・能力

・自分の人生をみつめ、自己実現に向けた進路選択ができる。

・社会人として必要なマナーを身に付けることができる。

・最上級生として自覚し、あらゆる場面でリーダーシップをとることができる。

何が身に付いたか
〇総合的な探究の時間の学習評価

・進路選択・進路実現のため、何が必要か自身で考え、学習に意欲的に取り組むことができる。

・挨拶・身だしなみをはじめとするマナーが身に付いている。

・最上級生として、各種学校行事や部活動においてリーダーシップを発揮することができる。

子供たちの実態

・社会の一員として不可欠な，規範意識・コミュニケーション能力・社会性が低い。

・学びに対しての意欲が低い。

子供たちの発達をどのように支援するか
〇配慮を必要とする子供への指導

・個の特性に応じた支援の充実。
・ＳＣ・ＳＳＷ・特別支援コーディネーターを活用する。
・チームで情報を共有する。
・チームで生徒に関わる。
・関係機関と連携する。

目指す子供たちの姿

・地域産業の担い手として社会に貢献し、地域に信頼され、愛される。

・学びに向かう力があり、未知の状況にも対応できる。

何を学ぶか
〇各学校が定める内容（目標を実現するにふさわしい探究課題、探究課題を通して育成を目指す具体的な資質・能力

・水産に関する深い学び
　①課題研究発表会
　②関東・東海地区生徒研究発表会
　③茨城県産業教育生徒交流会
・各科の特徴を活かした地域交流活動
　①みんなの海洋高校プロジェクト
　②中学生対象学校説明会
　③みなと産業フェス等の地域行事参加
・進路実現
　①二者面談・三者面談の実施。
　②基礎学力向上。面接練習。
　③資格取得
・マナー向上
　①マナーアップ講座
　②スーツ着こなしセミナー
　③年金セミナー

どのように学ぶか
〇学習活動、指導方法等

・課題研究を通し、課題を発見し協力して解決しようとする態度、論理的思考力、創造力、表現力の育成する。

・科の特徴を活かした地域交流活動
①水産技術を活かした地域交流活動を通し、コミュニケーション能力の向上、社会性の育成する。
②小学生や中学生への教えをとおし、自らが深い学びとなり、自身の学びへの自信と繋がる。

・自分の人生をみつめ、進路実現に向け必要な事項を自ら発見し、それらに取り組むことで、学びに向う力を向上させ、社会人になる心構えや社会貢献についてなどの人間性を育む。

・社会人として必要なマナーを外部指導者により、的確で専門的に学び、規範意識や倫理観を育む。

実施するために何が必要か　〇指導体制（環境整備、家庭・地域との連携）

・教務部・進路指導部・各年次・各教科と連携し指導体制の確立を図る。
・家庭・地域社会・関係機関との情報共有及び連携を図る。
・学習環境の修繕・整備。
・地域との連携（ＰＴＡ活動の充実）。
・学校ホームページの活用。